

那智勝浦町立太田小学校を対象に土砂災害に関する防災教育を支援しました！

大規模土砂災害対策技術センター

大規模土砂災害対策技術センターでは、土砂災害に対する地域防災力を向上させるため、義務教育世代を対象にした防災教育の取り組みを進めています。

今回は那智勝浦町立太田小学校の児童を対象として、土砂災害の仕組みや地形・地質、また土砂災害を防ぐ仕組みについて授業を実施しました。さらに今回はハザードマップを使い、どのようなルートで避難すれば良いかについても学習しました。

地域に防災教育が定着するよう、和歌山県や那智勝浦町と協力して検討を進めていきます。

主催

那智勝浦町教育委員会
大規模土砂災害対策技術センター

日時

平成31年2月12日(火)13時00分～15時40分

場所

和歌山県土砂災害啓発センター

参加者

那智勝浦町立太田小学校 4・5・6年生 23名
那智勝浦町教職員 8名

■ 参加した皆さんの声 ■

- 平成23年に大きな土砂災害があったことを知れて良かった。
- 土石流の実験で、何回おきても砂防えん堤の効果が出てすごいと思った。
- （VR動画を見て）空中から山の上のほうまで行けて、崩れたところの大きさが分かった。
- 土石流の危険なところを塗ったら、扇状地になっているのが良く分かった

大規模土砂災害対策技術センター作成
授業資料



座学の様子。土砂災害を防ぐ情報について学習

大規模土砂災害対策技術センター所有
大型実験模型



砂防堰堤のはたらきについて実験を通して学習



ドローン撮影映像（VR）流域の広がりを経験。



自ら模型を操作し、楽しみながら学習していました

【問い合わせ先】国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター

〒649-5302 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町市野々3027-6

(和歌山県土砂災害啓発センター2F) TEL 0735-55-0820

